

# 全日本仏教会 財団創立五十周年を迎えて

—これから日本の日本仏教のあり方—



齋藤 明聖

全日本仏教会財団創立五十周年  
記念事業実行委員会総務部会長

交流機能も発揮しています。

全日本仏教会五十周年記念式典

去る八月二十三日淨土宗大本山増上寺大殿において記念式典が挙行されました(口絵参照)。記念法要の

式が始まりました。法要後、全日本

仏教会会長大道晃仙曹洞宗管長の式

辭、安倍晋三内閣總理大臣(代理鈴木政二内閣官房副長官)、杉山一太郎日本宗教連盟理事長パン・ワナ

メツティWFB会長から祝辭をいた

だきました。さらに効力者表彰が執り行われ、最後に池田行信事務総長の決意表明がありました。

記念講演は隣接する東京プリンスホテルに会場を移して行われました。講師は作家の五木寛之氏。氏は

日本における自殺者が年間三万人を

2007.10 大法輪 | 204

2007.10 大法輪 | 204

全日本仏教会とは

全日本仏教会は、一九五七(昭和三十二)年八月二十三日に財團法人の認可を得て、今年創立五十周年を迎えました。

前身は一九〇〇年に国家の宗教統制に反対して結成された「仏教懇話会」にまで遡ることができます。現在加盟団体は、五十八の宗派、三十六の都道府県仏教会、八つの各種仏教団体からなり、その組織は縦糸と横糸のようになつていて、譬えられています。日本の伝統仏教界における

唯一の連合体であり、組織率は全

国七万五千ヶ寺のおよそ九割に相当

するといわれています。「仏陀の和

精神を基調とし、時代に相応する

活発な全一佛教運動の展開により、

仏教文化の宣揚と世界平和の進展に

寄与することを目的とする」ことを

理念として掲げ、利益代表性、ネットワーク力、官公序対応、社会提言力、社会文化貢献力、センター機能、統合・統率力などが求められるなか、さまざまな事業を展開しています。

さらに、WFB(世界仏教徒連盟)

に日本代表として唯一加盟し、世界

葬式に参列してもみんなが「天国」に行ってしまいます。一方でテレビのアナウンサーが「ご冥福をお祈りします」と極めて宗教的に偏った言葉を使っています。

広告会社にそのあたりの状況を聞いてみますと、「生活の中で仏教が意識されない、見えていない、わからない、実感できないという現実があるのではないかでしょうか。対して意識させない、見せていない、伝えない、体感させていない仏教界」とあります。

いま、仏教界を取り巻く環境は厳しさを増しています。宗教がらみの戦争、カルト教團による凶悪事件の頻発、高齢者の心のケア、若者たちの信ずるもの喪失など。これらの課題に十分に応えきれない伝統仏教界へとの不満と不信感の増大であります。

こうした背景の中で、「改革推進

委員会」は広報課題の克服を全日本仏教会の将来展望として課したのであります。

そこで、さらに広告会社に聞いてみますと、広報とは正しい情報を広く伝えることではない。広報とはコミュニケーションの手段ではない。広報が伝えることではありませんか。十

く、これが広報なのだ。広報とは式が始まりました。法要後、全日本

仏教会会長大道晃仙曹洞宗管長の式

の辞、安倍晋三内閣總理大臣(代理鈴木政二内閣官房副長官)、杉山一太郎日本宗教連盟理事長パン・ワナメツティWFB会長から祝辭をいた

だきました。さらに効力者表彰が執

り行われ、最後に池田行信事務総長の決意表明がありました。

記念講演は隣接する東京プリンス

ホテルに会場を移して行われまし

た。講師は作家の五木寛之氏。氏は

日本における自殺者が年間三万人を

2007.10 大法輪 | 204

2007.10 大法輪 | 204

日本における自殺者が年間三万人を

日本における自殺者が年間三万人を

2007.10 大法輪 | 204

2007.10 大法輪 | 204